

令和8年6月3日

私の方から皆さんにご報告をさせていただきたいと思います。先ほど台風6号の関係の対策本部会議をやらせていただきました。県民の皆さんにお願いしたいことですね、3点申し上げたいと思います。まず、その本部会議で气象台から、津气象台から報告がありましたけど、今日の昼過ぎまでの警戒をしていただきたいということです。台風は過ぎつつありますけれども、昼過ぎぐらいまでは何が起こるかわからないということで注意をしていただきたいということを申し上げた上で、3点申し上げたいと思います。

一つは、市や町が、懸命に避難を呼びかけを昨日の夜からしていただいています。まだ危険が去ったわけではありません。命を守る行動、命を守るということを第一にやっていただきたいというのが1点目。

2点目ですけれども、台風が過ぎた後、命を落とされる方がおられます。河川とか、あるいは用水路、田んぼ、気になるのはよく分かるんですけども、見に行かれて、ご高齢の方が亡くなるというのが毎年起きてますので、ぜひですね、注意をしていただきたい。できたら見に行かれるのは明日になってからの方が良いかと思っておりますので、ご注意くださいということ。それから、台風が過ぎていきますけれども、山の斜面ですね、あるいは堤防、これは水を含んでいることがあります。崖崩れが起きるのはこれからであるということで、危険な場所に近づくことは避けていただきたいというのが2点目です。

3点目は、まだ避難をなさっておられる方もおられると思います。停電しているところもありまして、熱中症のリスクが高まることもありますので、水分をとっていただいたり、塩分を取っていただいたりしてですね、熱中症にはご注意くださいということでもあります。

私ども県もですね、夜を徹して対應對策本部で対応しています。それから、市や町もですね、懸命にやってくれています。市や町、それから県からの情報にも十分ご留意いただきたいというふうに思います。

私から以上です。